



# 一般質問町政を問う

「一般質問」とは、議員が行政全般にかかるさまざまなテーマについて、町の方針や町長の考えなどを聞いたりするものです。

一般質問は年に4回開催する定例会ごとに行います。

令和6年6月定例会においては、13人の議員が21項目の質問を行いました。この記事は、質問者本人から提出されたものを紹介しています。



戸別収集なら後片付けも戸別だけどな

## ゴミ問題

ただゆういち  
多田 雄一 議員



### A Q 戸別収集を検討しては

**質問（議員）**

高齢化が進み、ゴミ出ししが困難な方や、自治会でのゴミ当番へ出ることが困難な方が、今後ますます増加すると思われる。戸別収集することで改善されると考えるが、モデル地区を指定し、実験してはどうか。

**答弁（町長）**

高齢化により、現在の収集が困難になることが予想される。戸別収集も一つの解決策だ

と考えるので、モデル地区での実験も含めて調査研究する。

**質問（議員）**

アパートなどの集合住宅を建設する際、自治会のステーションとは別の収集場所を設置するよう、条例制定できないか。

**答弁（環境センター所長）** 条例制定は可能だが、現在は、建築確認申請が提出された時に、独自のステーション設置をお願いしている。

その他  
の質問

- 町内のイベントについて



全文については、  
町議会ホームページの  
「会議録」に掲載します。





ふるさと納税でお得に!

## ふるさと納税

新谷知紀 議員

**答弁（町長）** G7サミットの贈呈品として選ばれた製品を、新たな返礼品として追加予定。

**質問（議員）** 選択肢を増やすことが必要だと考えるがどうか。

**答弁（町長）** 現在、検討している。

## A Q 令和6年度の目標は 5000件5000万円

**質問（議員）** ふるさと納税の宣伝方法として、ハッシュタグの利用も含めてSNSを活用しては。

**質問（議員）** 寄附してくださる方の利用自由度の高い、現地決済型スマホ決済サービスの商品券を、返礼品として検討してみてはどうか。

## 交通弱者対策

白井政志 議員



**質問（議員）** 快適な交通網の形成促進事業に循環バスがある。利用者の少ない地域や交通空白地において、新たな移動手段は。

**答弁（町長）** 現行の循環バスの乗車実態や先進地での成功事例を参考にし、本町にふさわしい公共交通のあり方を検討している。

**質問（議員）** 狹い道や上り坂にも強く、温室効果ガス排出ゼロのグ

**答弁（町民生活部長）** 今年度中にアンケート調査などで町民のニーズを確認し、デマンド型交通など、様々な手段を踏まえ検討する。



これがグリーンスローモビリティです

## A Q 公共交通空白地のカバーは 本町にふさわしい方法を検討

A Q 質問（議員）

A Q 質問（議員）

A Q 質問（議員）



# 町長の政治倫理

# さなかとくあき 佐中十九昭 議員

**A** **Q** **スター・バックス一社の**他の事業者にも勧  
質問（議員）憲法にも公務員法にも「すべて公務員は、全体の奉仕者であつて、一部の奉仕者ではない」とある。町長選挙の「選挙公報」や、3月8日のテレビ放映でも、「スター・バックス誘致はすでに話をしている」と、一社だけが報道されている。複数の業者を対象にしなければ違法となるのではな  
いか。

**答弁（町長）** 指摘の発言は、そのうちの一社への対応状況を述べたもので、他の事業者にも同様の働きかけを行つてゐる。今後、民間活力の活用に当たり、事業者を選定する際には、公正公平な方法で進める。

● 保育料・学校給食・補聴器・放課後デイサービスについて



適法なやり方で誘致を



役場窓口にもあれば良いな

# 軟骨伝導イヤホン

おだくみこ  
**小田久美子議員**

質問（議員）軟骨伝導は、音源から内耳に至る音伝導経路の一つで、「第三の聴覚経路」とも呼ばれる。特徴としては、耳垢が貯留せず清潔。耳のつまり感がない。周囲に音が漏れないなど、医学的観点から述べられている。仕事上や社会生活上に支障が生じている人へは対応が、現在は何もされていない。まずは、数十万円する補聴器より

**A** **Q**  
役場窓口に設置しては  
試験導入について検討する

も、安価に約3万円程度で購入で

答弁（町長） 新たな技術による商品で、取り扱いメーカーも少ないことから、導入自治体での利用状況も参考に、まずは窓口での試験導入について検討する。

対応が、現在は何もされていない。まずは、数十万円する補聴器より

答弁（町長） 新たな技術による商品で、取り扱いメーカーも少ないことから、導入自治体での利用状況も参考に、まずは窓口での試験導入について検討する。

答弁（町長）

答弁（町長） 新たな技術による商品で、取り扱いメーカーも少ないことから、導入自治体での利用状況も参考に、まずは窓口での試験導入について検討する。



自治会大型化で魅力あるイベントを(海田市祭り風景)

## 自治会対応

下岡憲国 議員



## 盛土規制法

大高下光信 議員



## A Q 規制区域指定を受け対応したのか 大規模盛土造成地の情報を周知

質問 (議員)

年5月26日に施行された。広島県が規制区域の指定を行い、町内全区域が規制区域の対象になっている。盛土規制法の施行と町全域の規制区域の指定を受け、町として対応をしたのか。

答弁 (町長)

自治会を通じて法律の概要を示したチラシを回覧するとともに、大規模盛土造成地の情

報を町ホームページに掲載することで周知を図った。

質問 (議員) 大規模盛土造成地は、町内に何か所あるのか。

答弁 (建築営繕室長) 8か所あり、このうち、調査の優先度が高い2か所について現地調査を行つた。調査の結果、「要経過観察」と判定し、以後1年ごとに点検を行う方針としている。

## A Q 自治会加入率は 64・9パーセント

質問 (議員)

自治会加入率が低下している。今では、相互扶助、相互交流団体から行政施策の協力者へと変質している。会員は、受益に比べた負担の大きさを感じている。住民アンケートを実施して、参加意欲や改善策などを問うてはどうか。

答弁 (町長) 直ちに課題への改善策に繋がらないので、実施しない。

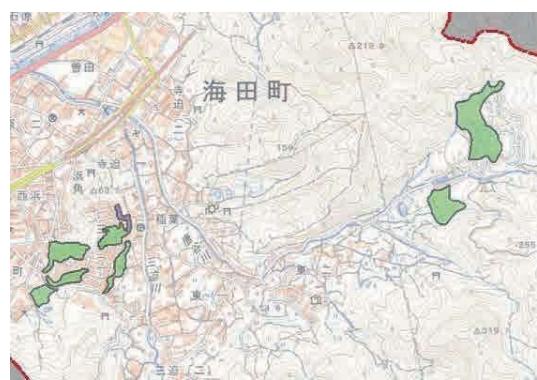
質問 (議員) 広報配布の業者委託などををして負担軽減を図つては。答弁 (町長) どのような配布方法がいいか自治会と相談する。

質問 (議員) 今の単位自治会のままでは持続不可能である。4小学校区自治会へ合併集約しては。

答弁 (町長) 地縁団体であり、行

その他質問

- 循環バスについて



町内に8か所あります





危険! 早く対策を!

## 安全対策

おおえやすこ  
大江康子 議員

**A** **Q** 海田小学校石垣の調査を  
**A** **Q** バイクのナンバープレート

**質問（議員）** 学校の歩道に面した石垣中央部分がかなり陥没し、ずれてきていることを以前報告した経緯がある。今は、更にひどい状況になつていて、下校時の児童が石垣に上がつていてる姿もあり、早急に調査・対策の必要性があると思うが見解を問う。

**答弁（町長）** できる限り早期に調査を実施する。



## 海田小学校石垣の調査を

質問（議員）

学校の歩道に面した

石垣中央部分がかなり陥没し、ずれてきていることを以前報告した経緯がある。今は、更にひどい状況になつていて、下校時の児童が石垣に上がつていてる姿もあり、早急に調査・対策の必要性があると思うが見解を問う。

**質問（議員）** 数年前から標識番号がすぐに薄くなり、取り付けのワッシャーもすぐに錆びると聞いているが、原因と今後の対応は。

**答弁（町長）** 経年劣化と考えられる。現在は、色落ちしにくく改良された物が納品されている。通常環境下での使用の場合は、無償で交換。ワッシャーも同様に対応す

## 確実な情報伝達

たまかわまり  
玉川真里 議員



## A Q 広報をハイブリッド配信にしては配布手法を含めて検討する

**質問（議員）** 広報配布が自治会委託のため、非加入世帯は、行政からの情報を受け取りにくい。全町民が、平等確実に情報取得できるようデジタル配信と紙配布の希望調査を行い、ハイブリッド形式での配信にしては。

**答弁（企画部長）** 戸別配布になるため、手法を含め検討する。

**質問（議員）** 最優先に、未配布世

帯に再度丁寧な対応をして、今後は、行政が希望調査をし、ハイブリッド形式で全町民が情報を確実に取得できるようになるか。

**答弁（企画部長）** そのようにする。

## Q 孤独・孤立対策は

**質問（議員）** 複雑・複合化した課題を持つ方が、地域で安心して自立した生活が送れるよう取り組む。



誰もが見られる対策を



耐震化は済んでいるの?

## 耐震化補助

まえ だ かつ お  
前田 勝男 議員

## A Q 町の耐震化率はすでに90パーセント強である

質問（議員）

本年1月に能登地方において大震災が発生した。中四

答弁（町長）昭和56年の基準ではあるが、町の耐震化率は、90パーセントを超えて、県下で2番目となっ

国地方にも南海トラフ地震が想定されている。本町の耐震化率は高いとのことであるが、耐震基準が昭和54年のものと聞く。建築基準法も何度も改正されている。新しい法に合った耐震基準にするため、住宅の耐震改修補助金を増額してはどうか。

あるが、町の耐震化率は、90パーセントを超えて、県下で2番目となっている。昨今の工事費の高騰もあるが、補助制度は国・県と協調しており、税金の投入は、慎重にする必要がある。補助制度の見直しが行われる際に町としても見直しを行っていく。

## 西浜交差点

むな かた ひろ ゆき  
宗像 啓之 議員

## A Q 早く改良を行うべきでは

質問（議員）

県道矢野海田線の工事が実施されており、これに併せて町も工事をすべきでは。用地の確保が困難だと聞いているが。

答弁（町長）現在、工事に必要となる用地の取得に向けて地権者と交渉を進めている。  
答弁（建設部長）計画をしたときは、了解を得ていたが、一旦、困難となつた。現在は、よい方向に

向かっている。

## Q 町内土木業者の育成を

質問（議員）平成30年7月豪雨災害のようなときに対応するには、町内業者の育成が必要だ。入札の業者指名を今以上に緩和して受注機会を増やし、技術力の向上や安定した収入の確保をすべきでは。

答弁（企画部長）検討する。



いつ安全な交差点に??